

## 北海道足寄町における「第一生命の森」づくり ～【国内生保業界初<sup>※1</sup>】植林活動と植林地域<sup>※2</sup>の 森林から生み出されたCO2オフセット・クレジットの購入～

第一生命保険株式会社（代表取締役社長：隅野 俊亮、以下「当社」）は、森林保全団体である一般社団法人 more trees（代表理事：隈 研吾、以下「more trees」）の協力を得て、北海道足寄町（町長：渡辺 俊一、以下「足寄町」）において、2022年より「第一生命の森」づくりを開始しております。

本取組は、植林活動と植林地域の森林から生み出されたCO2オフセット・クレジットの購入を通じて、気候変動対応や地域振興など持続可能な社会の実現に寄与することを目指しており、当社環境取組のシンボルと位置づけております。

植林活動では、足寄町民の皆さまのほか、当社のお客さまや従業員が森林保全に係る知見の豊富な more trees の協力を得ながら協働でミズナラやイヌエンジュ等の広葉樹をはじめとする地域に適した複数樹種を植えることで、森林によるCO2吸収を加速させ、森林の多様性確保や生物多様性の保全につながる森づくりを行っております。

また、CO2オフセット・クレジットの購入を通じて、地域社会や産業の発展に貢献することで、森づくりの更なる基盤の強化を図っております。

こうした取組みは、SDGs 目標 11. 「住み続けられるまちづくりを」や、同 13. 「気候変動に具体的な対策を」、同 15. 「陸の豊かさを守ろう」、同 17. 「パートナーシップで目標を達成しよう」の具体的取組みであり、意義あるものと考えています。



2023年6月24日に開催致しました第2回植林イベントでは、当社のお客さまやそのご家族を含む約90名の皆さまにより、1haの土地に500本のイヌエンジュの苗木を植林いただきました。2年連続でご参加いただいた方からは「昨年自分で植えた苗木が根を張り、順調に育っている様子を見られて嬉しかった。足寄町に住んでいても、森づくりに関わる機会ほとんどないため、植林イベントを通じて環境の大切さや広大な森林を持つ足寄町の魅力を再認識するきっかけになりました。」との感想をいただきました。

植林イベント実施後は、足寄町の木材を利用した丸太切りとコースター作りのワークショップを開催し、木との触れ合いを体験いただいたほか、森林に関するクイズを実施し、森林の理解を深めていただきました。

※1 当社調べ

※2 足寄町のほか下川町、滝上町、美幌町

■ 「第一生命の森」の概要

場所	北海道足寄町 里見が丘地区	
規模	現在 2ha (※) 2022 年から毎年 1ha を植林	
樹種	2022 年：ミズナラ 2023 年：イヌエンジュ (※) 本来の植生の回復等生物多様性の保全につながる森づくりを目指し毎年樹種を選定	
協働団体	北海道足寄町 一般社団法人 more trees	( <a href="https://www.town.ashoro.hokkaido.jp/">https://www.town.ashoro.hokkaido.jp/</a> ) ( <a href="https://www.more-trees.org/">https://www.more-trees.org/</a> )

■ 植林イベントの様子

【参加者の皆さま】



【2022 年 6 月に植林した苗木の様子】



【ワークショップ（丸太切り）の様子】



【植林の様子】



【2023 年 6 月に植林した苗木の様子】



【ワークショップ（コースター作り）の様子】



以上